

社会福祉法人 全国スモンの会  
障害者支援施設



曙光園

S H O K Ō E N

武蔵野の自然の中で、  
機能回復への道を歩む  
お手伝いをさせていただきます。



小平市の花 “ツツジ”





小平市役所

津田塾大学

小平中央公園

鷹の台駅

創価高等学校

創価小学校

創価学園  
創価中学校

白梅学園

小平第五中学校

玉川上水緑道

東京朝鮮学園

武蔵野美術大学

大げやぎ道

子どもキャンプ場



社会福祉法人  
全国スモンの会  
曙光園

若葉町団地  
バス停

都立小平西高等学校



# 大切にしたいもの“笑顔”守りたいもの“やすらぎ”

心地良い毎日を過ごしたい…。趣味を生かし 旬の食材に舌鼓を…

日々の暮らしのなかで 素敵なおエピソードが たくさん たくさん 生まれています。

曙光園は 健康管理や身体介護 生活指導 衛生管理 医療などを提供するとともに 機能回復のリハビリテーションなど職員一同でお手伝いしております。



episode 1

車椅子で暮らすNさん。自立をめざし、毎日ががんばっています。その活力の源は、美味しいものを食べる事。車椅子の生活って、けっこうお腹が減るんです。

食事は元気になる原動力。心も身体も元気であるために、曙光園では栄養師とバランスを考え、メニューを工夫したり、旬の食材を使用し季節感を出したり…。安全・安心な食事でもっと健康に…職員一同の願いです。

Nさん(男性)の場合



健康な一日は朝食から



episode 3

画家としての才能を持つMさん。園の周辺は自然の宝庫。Mさんの創作意欲を刺激したようです。天気の良い日は外で鉛筆でスケッチ。雨の日には、室内で絵筆を使って色入れ作業です。完成した絵画は数十作品。毎年実習生としてやって来る、美術大学生をも唸らせるような腕前です。

曙光園は、豊かな武蔵野の自然に囲まれた、やすらぎの中で、利用者の皆さまが思い思いの活動をされている障害者支援施設です。

Mさん(男性)の場合

自然が心にやすらぎを

episode 2

お花の大好きなEさん。いつも、スタッフに一輪の花を差し出してくれるような優しいオです。利用者の皆さまと職員一同で育てる花壇をいつもニコニコながめています。

曙光園では、利用者の皆さまに夢や希望を持ってもらえるように年間行事はもとより、俳句や書道・朗読・映画鑑賞・音楽セラピー・ガーデニングセラピーなど、日々の生活充実のためのプログラムがいっぱいです。

Eさん(女性)の場合



episode 4

車椅子を利用するTさん。手先の器用さは曙光園トップクラス。やさしい療法士の先生が指導する手芸療法に積極的に参加しています。いずれは、ミシンを使っての作品制作にもチャレンジしたいと思っています。

曙光園では、いろいろな側面からアプローチする機能回復訓練を用意しています。日々の健康管理、健康相談、受診などの場合も、常勤看護師(日中)と、協力医療機関等が連携したケア&サポート体制です。

Tさん(女性)の場合

ともに歩む、回復への挑戦





# 武蔵野の面影を残す美しい環境 — 私たちは利用者の皆さまの機能回復をサポート



## 健康と栄養バランスを考えた、楽しい食事。

曙光園は食事に力を入れています。1日3食、栄養士による充実した献立と良質な食材を使い、きめ細やかな食事を提供しています。また器や盛り付けなどにも工夫をこらし、楽しい食事の時間にしていきます。

摂食、嚥下に問題のある利用者の皆さま方には、刻み食、トロミ食、ミキサー食などで対応をいたします。



## 機能回復をサポートいたします。

### 【理学療法】

機能障害の度合いに応じて目標に沿った、リハビリテーションのプログラムが受けられます。そして治療と訓練が受けられます。



### 【作業療法】

機能障害の程度に応じた、機能回復に向けた援助が受けられます。皮細工、紙細工、手工芸のコースが選択できます。



### 【看護・保険・医療】

日々の健康管理・健康相談・受診などは、常勤看護師(日中)と、協力医療機関と連携して対応します。歯科治療(訪問)も受けられます。



▶ 主な一週間のスケジュール(例)

月 Monday	
AM	散歩支援 工作  理容(月2回) 美術の日(月1回) PT/OTリハビリ
PM	男性入浴 外出支援(女性)  PT/OTリハビリ



▲吹抜の天井から日差しが降り注ぐ館内



▲明るいフロアーはみんなの憩いの場



▲2階の吹き抜けからフロアーを望む



▲入浴は大切な健康法。いつも清潔に…



▲花を育てたり、お話ししたり…屋外テラス



▲日常生活の中でも歩行訓練ができる館内通路



# トし、“ゆとりとやすらぎ”のある生活環境を提供いたします。

火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday	土 Saturday	日 Sunday
散歩支援  理容(月2回) 美容(2月に1回) 水書き書道 PT/OTリハビリ	散歩支援 菓子訪問販売(月1回) 俳句の日(月1回) ゲームの日 PT/OTリハビリ	散歩支援 カラオケ 音で遊ぼう(月1回) 訪問歯科 PT/OTリハビリ	散歩支援 健康吹き矢 PT/OTリハビリ	青果訪問販売(月1回) PT/OT/STリハビリ	読書の日(月1回) 映画の日(月1回) PT/OT/STリハビリ
女性入浴 外出支援(男性) PT/OTリハビリ	男性入浴 ハプティックセラピー(女性) PT/OTリハビリ	女性入浴 ハプティックセラピー(男性) PT/OTリハビリ	男性入浴 お茶の会 PT/OTリハビリ	女性入浴 お茶の会 PT/OT/STリハビリ	歌の広場(月1回) 習字の日(月1回) 手芸 PT/OTリハビリ

信頼 信頼 団結 団結 思いやり 思いやり  
▲利用者さんの作品です



地域で育み、地域に愛されること、人のぬくもりを感じる。それはひとえに人との絆、地域との結びつきだと思います。曙光園では、職員一同がすべての利用者の皆さまを知ることが何よりも大切なこと。またプロフェッショナルとしての視点を大切にしつつ、日々刻々と変わってゆく利用者の皆さまの状況は、毎日が勉強と捉えております。時代が変わろうとも、私たちに求められるのは障害者とのつながり。利用者の皆さまと職員のおたたかな間柄なのです。

※この他、生活介護支援として受診、買い物などのお手伝いおよび、パソコン作業、ガーデニングセラピー、アクアリウムセラピー、小動物等の飼育などを随時実施しています。



▲曙光園設立30周年祭であいさつをする相良眞紀子理事長と利用者の皆さま、および職員一同

## 障害者が自立できる生活支援をお手伝いいたします。

障害者が自立できる各種プログラムを作成します。歩行訓練、機能回復訓練、創作訓練などのリハビリ。音楽療法・園芸療法など、やすらぎと癒しの療法。社会教養講座、グループ学習、外出など社会とのつながり。各プログラムには、各療法士、支援員がお手伝いいたします。また、身体機能の回復・維持強化などに取り組むため、障害者向けの各種リハビリ機器を使用しています。





基本方針

私たちは、常に  
能力・技術の向上につとめ、  
最良のサービスを  
提供できるように努力します。  
私たちは、利用者の皆さまの  
自主・自立意識を尊重し、  
真の自立福祉をめざします。  
私たちは、利用者の皆さまの  
安全・安心・  
健康の維持増進を第一と考え、  
その実現に努力します。



わたくたちは常に知識・技術・人格  
(思いやりの心、素直な心、謙虚な心…)  
の向上をモットーとし皆さまから選ばれる  
障害者支援施設を目指しています。

施設長 小野寺和子



【全国スモンの会について】

- 1964年(昭和39年)頃より、埼玉県戸田市を中心に原因不明の奇病が多発。伝染、奇病といわれ、多くの患者が社会から疎外される。
- 1969年(昭和44年)11月26日、患者が力を合わせ、薬害と予想される原因を究明するために、「全国スモンの会」が結成される。
- 1972年(昭和47年)、キノホルム原因説が公表され、その後確立される。
- 1974年(昭和49年)、相良丰光 初代会長、「福祉事業構想」発表。「自立福祉論」を主張。
- 1977年(昭和52年)、全国スモンの会、スモン訴訟和解案を受諾。
- 1979年(昭和54年)、4月11日、社会福祉法人として認可され、「社会福祉法人 全国スモンの会」が誕生。
- 1982年(昭和57年)、7月1日、「曙光園」開所。  
曙光園は一般の障害者に開放している。

＊交通図



社会福祉法人 全国スモンの会  
障害者支援施設

曙光園  
SHOKOUEN

〒187-0032 東京都小平市小川町1-590番地 FAX.042-345-2815

TEL.042-345-2811

<http://www.shokouen.or.jp/>

- ＊JR中央線「立川駅」下車、立川駅北口バス停より、立川バス立31系統「若葉町団地」行きに乗車。「若葉町団地」(終点)バス停下車、徒歩8分。
- ＊西武国分寺線「鷹の台」駅下車・徒歩25分
- ＊西武拝島線「東大和市」駅下車・徒歩25分、タクシーで10分
- ＊JR武蔵野線「新小平」駅下車・都営バス梅70系統「青梅車庫」方面行き利用。「小川三叉路」バス停で下車・徒歩9分